

資料名	わたしのいもうと	出典	明日をひらく
主題名	自他の生命の尊重	内容項目	3－(2)
日時		学年	2年

○ 主題設定の理由

・主題観

中学生という時期は、些細なことを気にする反面、人間の生命のかけがえのなさに気付かないアンバランスさを持っている。不安や孤独から自分を守るために、相手を傷つけてしまうこともある。そういった不安をぬぐい、一人一人の生活、居場所の保障と、人と人とのつながりをつくるために、現在青葉中学校生徒会では、「あおば革新計画 読美優」をはじめ、学校集団を大切にしている取り組みを行っている。このような人間関係の中で育まれる「命の尊重」と対極にある「いじめ」について考えることは有意義なことである。

・生徒の実態

現在の2年生は、多くの生徒が傍観を含め「いじめ」を体験している。話し合いで解決したもの、学年集団の成長と共に薄れていったものもある。また、学年開きの会、学期末集会、特別支援学校との交流会など、生徒が主体となって活動する行事を通し、自分だけではなく友達と学年集団を大切にできる生徒が育ちつつある。しかし、いじめに関与してしまう生徒の中には対人関係が苦手な生徒がおり、学年の中でも人を傷つける言動がなくなったわけではない。この資料から、「いじめ」がいかに「命」を傷つけるかを考え、いじめをしない、いじめをとめることができる生徒になってほしいと考えている。

・資料観（指導観）

人間関係の難しさと人間関係をつくっていくすばらしさを体験している中学2年生の時期だからこそ、本資料から「いじめの残酷さからみる命の大切さ」と見守る家族のつらさが、より深く理解できると思われる。また中心発問で「どうやって妹を支えるのか」を考えさせることで、「いじめ」に対する決意表明としたい。そして、お互いの違いを認め、間違いを見抜き、自他のかけがいのない生命を尊重する生徒を育てたい。

ねらい 生命の尊さを理解し、かけがえのない自他の生命を尊重しよう。

資料
準備物

- ・ 読み物資料「わたしのいもうと」「あとがき」（プリント）
- ・ イラスト（絵本から）、発問カード、脳の拡大コピー、詩「仮面」の模造紙（黒板貼付用）
- ・ 授業ノート

板書計画	<p>* 「わたしのいもうと」を読むときは、絵本のイラストを黒板に貼る。</p> <p>③ あなたがこのクラスの一員ならば、その後の悲劇を起こさないために、いっとうやっつて「妹」を支えますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 転校してきたらすぐに友達になる ・ いじめと感じたときに、誰かに相談する ・ そばにいてあげる ・ いじめだと思ったら先生に言う 	<p>② 心だけでなく体も弱っていく妹を見て、お母さんと私はどんな気持ちだったでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分も妹と同じようにつらい ・ 妹を助けてあげられないのが悔しい ・ 元気な同級生が恨めしい 	<p>① 妹はどうして学校に行かなくなったのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ いじめがつらい。 ・ 学校には自分の居場所がないから 	<p>「わたしのいもうと」</p> <p>いじめとは？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 集団で悪口を言う。 ・ 暴力をふるう ・ 仲間はずれにする。 ・ 無視をする 	<p>めあて</p> <p>かけがえのない自他の生命を尊重しよう。</p>
------	--	--	--	---	---------------------------------------

【展開】

	学習内容・生徒の反応	支援を主にした働きかけ	配時
導入	<p>1 本時の学習内容を確認する。</p> <p>今日は、自他の生命の尊重について勉強します。その中でも「命」を傷つけることにもなる「いじめ」について考えます。「いじめ」とはどんなことを言いますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集団で悪口を言う ・無視する ・暴力を振るう ・仲間はずれにする 	<ul style="list-style-type: none"> ・「いじめ」とは2人以上の集団で、容姿のことや失敗したことなどを何度も言ったり、無視したり、暴力をふるい精神的に追い詰めることに気付かせる。 	5分
展開	<p>2 資料（あとがきの方を先に読む。）を配布後範読し、次の点を考える。</p> <p>資料を読みます。</p> <p>(発問1)</p> <p>妹はどうして学校に行かなくなったのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いじめが辛い ・学校には自分の居場所がないから <p>(発問2)</p> <p>心だけではなく体も弱っていく妹を見て、お母さんと私はどんな気持ちだったのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分も妹と同じように辛い ・妹を助けてあげられないのが悔しい ・元気な同級生が恨めしい <p>なぜ、「いじめ」がその人の命まで奪ってしまうのか、脳の構造から説明します。</p> <p>(発問3)</p> <p>転校したばかりの「妹」に対して、クラスみんなが取った態度はずいぶんひどいものでした。あなたがこのクラスの一人ならば、その後の悲劇を起こさないために、いっどうやって「妹」を支えますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・転校してきたらすぐに友達になる ・いじめと感じたときに、誰かに相談する ・そばにいてあげる ・いじめだと思ったら先生に言う 	<ul style="list-style-type: none"> ・実話であるこの話を、松谷みよ子さんがどんな思いで絵本にしたのかを考えさせる。 ・発問1、2を考えさせることで、妹、私、お母さんに共感させたい。 	10分
	<p>心だけでなく体も弱っていく妹を見て、お母さんと私はどんな気持ちだったのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分も妹と同じように辛い ・妹を助けてあげられないのが悔しい ・元気な同級生が恨めしい <p>なぜ、「いじめ」がその人の命まで奪ってしまうのか、脳の構造から説明します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・心情に訴えるだけでなく、科学的にも「いじめ」はその人を追い詰めることに気付かせる。 	5分
	<p>(発問3)</p> <p>転校したばかりの「妹」に対して、クラスみんなが取った態度はずいぶんひどいものでした。あなたがこのクラスの一人ならば、その後の悲劇を起こさないために、いっどうやって「妹」を支えますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・転校してきたらすぐに友達になる ・いじめと感じたときに、誰かに相談する ・そばにいてあげる ・いじめだと思ったら先生に言う 	<ul style="list-style-type: none"> ・止めなければ見ているだけでもいじめになること、一人でとめるのが難しければ、正義を通せる友達を作ることが大切であることを押さえる。いじめはエスカレートする前に止めることが大切であることを強調する。 	10分
終末	<p>3 本時のまとめをする。</p> <p>最後に、松谷みよ子さんが自分の体験を書いた「仮面」という詩を読みます。</p> <p>日ごろの自分の生活につなげて感想を書いてください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・傷ついていることをごまかすために、無理して笑顔でいる人もいることを伝える。 ・自他の生命を尊重し、「いじめ」に立ち向かえる人になるという決意を生徒が持ったかを感想や生徒の表情を見て確認する。 	10分
関連	<p>日常の学級活動、人権学習、平和学習、生徒会活動「あおば革新計画 読美優」の優の1位「どんなことがあっても仲間はずれにしない」に関連している。</p>		